

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	てんとうむし大口南		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 10日		～ 2025年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数) 29
○従業者評価実施期間	2025年 11月 10日		～ 2025年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 13
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 5日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活に密着した支援内容を、包括的・長期的な視点で提供する。	中高生の活動において気付いた視点を、小学生の活動内容に反映させて取り組んでいる。／各活動に継続して取り組む中で、子どもの様子を見てさらに発展させたり幅を広げたりしていくように意識している。	基本的な生活習慣の見直しに取り組み、子どもの現状を把握し、年齢相応の生活力をつけていく。そのために、主活動だけでなく、それにまつわる活動にも目を向け、取り組んでいく。
2	保護者対応とのコミュニケーションを丁寧にとり、情報を共有している。	いろいろな活動場面を保護者が見学できるような体制を取っている。／スタッフ間でも、子どもや保護者の様子を情報共有して、対応している。／	情報共有の場を増やせるよう、新たな交流の場を設ける等検討していく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	子どもにとって単純に楽しい活動ばかりではない	利用者アンケートを実施して子どもの興味・関心を聞き取って、事業所の方針と照らし合わせて実施したところ達成感に繋がらなかった。	学習など、どんな活動においても、子ども自身が達成感を感じられるものとなるよう、提供の仕方等を工夫していく。また、達成感を感じられる目標設定を意識していく。
2	学習のイメージが強い。	学習に力を入れているように思われており、他の活動について周知できてない。	学習だけでなく製作や作業、運動などにも取り組んでいることを広く周知していく。
3			